

令和5年度第2回北秋田市総合教育会議 会議録

1. 開催期日 令和5年10月26日(木)
2. 開催場所 北北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時30分 閉会：午後3時00分
4. 出席者 北秋田市長 津谷 永光
＜北秋田市教育委員会＞
教育長 佐藤 昭洋
委員 佐藤 正俊
委員 佐藤 英樹
委員 蒔苗 隆
委員 藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 ＜教育委員会事務局＞
教育次長 小坂 竜也 総務課総務係長(書記) 鈴木 政行
総務課長 佐藤 義隆 鷹巣北部学校給食センター所長 笹代 孝徳
学校教育課長 湊 貞宗 義務教育係長 藤田 学
生涯学習課長 小塚 重光 生涯学習係長 中島 礼美
スポーツ振興課長 野呂 雅弘 文化係長 渡辺 靖光
世界遺産推進係長 榎本 剛治
スポーツ係長 松岡 繁広
7. 案件 (1) 令和5年度主要教育施策の実施状況(上半期)について
(2) 意見交換

8. 会議録

小坂教育次長	ただいまから、令和5年度第2回北秋田市総合教育会議を開会いたします。 初めに、津谷市長より挨拶をお願いいたします。
津谷市長	<p>皆さんお忙しい中、参集いただきましてありがとうございます。</p> <p>令和5年度第2回北秋田市総合教育会議を開催させていただきますが、教育委員の皆様におかれましては、日頃から本市の教育行政の発展に御尽力を賜っていることに心から感謝申し上げます。</p> <p>今朝も鷹巣小学校の近くでクマが目撃されたという情報が、防災ラジオで流されておりました。本市のみならず全県、全国におきましても被害、目撃情報がありまして、本市でも11の方が被害に遭っております。市内の小中学校及び学園におきましては、目撃情報をもとに保護者の皆さんへメールを配信したり、児童等の送迎をしていただいたり、更には交通指導隊、防犯指導隊、消防団の皆様方、そういう方々にも見守りをさせていただくという、大変たくさんの方々のおかげをいただきまして、何とかこれを食い止めていきたいと思っているところです。それから県の方でも言っているように、一歩外に出ればクマがいるということを大人もしっかり認識し、本市からは被害がでないようにしていかなければいけないと思っているところです。教育委員の皆様方におかれましても、色々な事で気付いたこととか教えていただければ、大変ありがたく思います。</p> <p>熊だけではなく、今度は明るいニュースです。中嶋監督率いるオリックスバファローズ、28日から始まる日本シリーズを戦うことになりました。本市出身の監督、そして昨年にかけて連覇を目指し、頑張ってくれればと思っているところです。このことは、子どもさん達に大きな夢と希望を与えてくれると思います。大きな声で応援したいと思いますので、よろしく申し上げます。</p> <p>さて、昨年12月スポーツ庁と文化庁が「学校部活動及び新たな地域クラブの在り方等に関する総合的ガイドライン」を公表いたしまして、公立中学校の休日の部活動について、今年度から3年間で改革推進期間として、可能な限り早期に実現することを目指すことになりました。本市におきましても、6月に「部活動及び地域クラブ活動検討委員会」を立ち上げ、今年度中に基本計画・実施計画を策定し、現在、多くの中学校で活用している「外部指導者」を、休日の指導者とする方向で検討を進めております。</p> <p>本日の会議におきましては、今年度の主要な教育施策の進捗状況が中心となっておりますが、今後の教育施策について、委員の皆様方から貴重な御意見を賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。</p>
小坂教育次長	ありがとうございました。 続きまして、佐藤教育長より挨拶をお願いいたします。

佐藤教育長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>今週の月曜日、合川中学校の全校生徒と職員が、森吉山阿仁スキー場のゴンドラに乗り、本市の売りである紅葉を堪能しました。同日、あきたリフレッシュ学園の園生は、奥森吉桃洞の滝トレッキングに行ってきました。どちらも見事な紅葉に感動したといった報告を受けております。合川中学校は、総合教育補助事業という教育委員会の事業を活用し、ゴンドラに乗って行ったようです。そのような体験活動に、教育委員会としても手助けでき良かったと感じております。全ての学校で学習発表会や学校祭を終えまして、今週土曜日からの市文化祭では展示部門への参加、あるいは11月3日の「浜辺の歌音楽祭」での発表など文化や自然を体験し、子供達の「ふるさと教育」、「キャリア教育」が、充実した秋になっていると感じおります。市文化祭や読書週間などの生涯学習、スポレクなどのスポーツも充実した秋となっております。</p> <p>一方、先ほど市長からお話がありましたように、昨今のクマの出没状況は本当に予断を許さず、常に危機意識を持って安全対策に取り組まなければならない状況ともなっております。先日、中学生が怪我をした事故であります。回復に向かっているということで、少し胸を撫で下ろしているところでございます。</p> <p>本日の総合教育会議では、今年度上半期の主要教育施策の実施状況について各課長から報告させますので、御意見をいただきまして、それを踏まえて来年度の計画にも反映できるよう検討してまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
小坂教育次長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは案件に入らせていただきます。「北秋田市総合教育会議運営要綱」第3条の規定によりまして、議長は市長が行うことになっておりますので、津谷市長に案件の進行をお願いいたします。津谷市長、よろしく願いいたします。</p>
津谷市長	<p>今お話がありましたように、要綱に基づきまして議長を務めさせていただきますので、皆さんの御協力をよろしく願いいたします。</p> <p>初めに、案件（1）北秋田市教育大綱に基づく「令和5年度主要教育施策の実施状況について」、各担当課長から基本方針と目標ごとに説明をお願いいたします。</p> <p>初めに、学校教育関係につきまして、学校教育課長、総務課長からお願いいたします。</p>
湊学校教育課長 佐藤総務課長	<p><学校教育関係 説明></p>
津谷市長	<p>学校教育課、総務課からの説明は終わりました。</p> <p>ただいまの学校教育関係の説明につきまして、御意見、御質問をお願いいたします。</p>
藤本委員	<p>今年も市内全ての小中学校を訪問させていただき、本市の先生方の技術の高さ、レベルの高さに驚かされています。子供達は先生が自分の意見、発言を大切にされていると</p>

藤本委員	<p>いうこと、認められている満足感が、更に仲間への思いやりに繋がっていることが感じられました。</p> <p>また、ICTの活用では、更に昨年よりレベルアップしていました。小学校1年生の漢字の成り立ちの授業では、一人一人が選択できるように使われており、高学年の算数の授業では、一人一人のタブレットでの考えが全体の大きなディスプレイに表示され、みんなの意見が共有されていました。更にその日欠席していた児童の考えが、みんなのタブレットに表示され、その考えもあつたかと感心する様子も見られました。タブレットを活用した先生方が、どんどん使って研究、研鑽されているように感じました。</p> <p>中学生の息子に学校でのタブレットの使用について聞いたところ、教科によって違い、数学ではあまり使わないと言っていました。数学は自分の考えの過程について、タブレットだとすぐに消えるため、あえてノートに考えながら書いて後で振り返れる、先生方においてノートとタブレットのすみ分けが進んでいて、出来ているのではないかと感じています。</p> <p>不登校対策についてですが、本市では何年も前から子供達の居場所づくり、本人や家族との繋がりを絶やさないことを大切にしていることを、私自身もとても感じています。先日、息子の中学校の学校祭に行った時、この春に卒業し、後半ほとんど登校していない生徒が、高校の制服を着ていました。私が「〇〇さん、高校の制服格好いいね」と言ったら、笑顔で「ありがとうございます」と答えてくれました。生徒が学校に来れなかった間も関わりを持ち続けたことで、生徒にとって中学校が母校だという気持ち、帰ってこれる場所だという気持ちを、きちんと育てていることに繋がったと思います。そのよう対策も、何年も前からしっかりされていることを実感しています。</p> <p>最後に、地域による見守り隊についてですが、自分の孫が近くにいない方の割合が増えていると思います。そのような方が見守り隊をしていただくことで、通学路に出てくださり、子供達と挨拶を交わし、子供達の顔を覚えてもらうよい機会と思っています。校長や教頭が窓口となり、そのようなことを通じ、地域の方々と関係を築くことにも繋がっていると思います。義理の母も見守り隊を行い、毎年、子供達からの御礼の葉書、御手紙を頂戴していました。子供達はその気持ちを言葉として向き合い、受取る方も幸せな気持ちとなる取組みだと思っています。</p>
津谷市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>日々感じていることを具体的に御意見として、また、お褒めの言葉もありました。他の委員の方々、何かございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>藤本委員もお話しされていましたが、一昨日、鷹巣中学校を最後に今年度の学校訪問を終えることができました。前半の訪問の際、大変お忙しい市長にも学校訪問していただき、私はとても緊張しながら教室を見回りました。本当にありがとうございました。できれば来年度も前半だけではなく、後半も一緒に回っていただければと思っています。各学校を回ってみて、大変いい学習環境の中で子供達が育っていると感じて</p>

<p>佐藤正俊委員</p>	<p>います。特に阿仁学園の学校祭、これはとても感動し、あの場面を見て統合して良かったと思う場面でした。特に今までの小学校の先生は教科専門の先生ではなく、ただ音楽の授業、体育の授業をやっていたのですが、阿仁学園の場合、教科の先生が教えられるというのは大きな力だと感じます。毎日、前期課程校舎に行き、音楽の授業を行っている先生がおり、子供達の歌声はとてもよくて流石だと、指導の賜物だと思います。全校生徒による合唱では、「ブラボー」と声を出してしまいました。今まで教育委員会が難儀し、統合した学校ですが、いい学校が出来つつあると思います。</p> <p>改修中の校舎についてですが、校舎全体が現場シートで覆われて見ることはできません。いつかシートを取るようになると思いますが、校舎の色はどのような色になるのかワクワクしています。私に限らず地域の方々は、どのような学校になるのかと期待していると思います。地域の方々が「良かったな」と思われるような、それに見合った学校にしてほしいと感じているところです。</p> <p>クマの安全対策についてですが、私も森吉中学校の生徒の事故現場を通ってみました。街灯がありませんでした。スクールバスを降りて、踏切を渡るまで街灯があまりなく、この時期であれば相当暗いと思います。この事故現場以外にも確認すると、そのような危険な場所が恐らくあるのではないかと思います。教育委員会としての対策、対応として、しっかり見て、聞いて、進めてほしいと思います。</p> <p>最後に給食センターについてです。老朽化しており、今後どのようにしていくのか、前にもそのことについてお話しされており、僅かながらも進んでいると思いますが、進捗状況などを教えていただければと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>津谷市長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまの御質問に対して回答をお願いします。</p>
<p>笹代鷹巣北部学校給食センター所長</p>	<p>鷹巣北部学校給食センターは平成10年の竣工から25年経過し、大分老朽化が進んできています。建物内にあります厨房機器等についても同様です。ただし、児童、生徒の数が減ってきていますが、安心、安全に給食を届けることが第一義ですし、そのことを中心的に考え、衛生面には最新の注意を払っています。老朽化によりそれが保てなくなるのはまずいので、整備計画を立て更新しています。鷹巣地区内にあります「鷹巣北部学校給食センター」と「鷹巣南部学校給食センター」について、集約化については検討していますが、将来的な小学校の統合を見据えた計画になるべきと考えています。</p>
<p>佐藤総務課長</p>	<p>少し付け加えますが、所長が話ししたとおり鷹巣地区内に2つの施設があり、1つでもできることは現実的に分かっています。それに向け進めていきたいと思っています。施設等の整備については、教育委員会が財政課と相談しながら更新しています。私も月1回、給食センターに行き、きれいに管理されていることを確認しています。</p>

佐藤正俊委員	<p>県外の小学校2校で、体験活動中に食中毒で体調不良になりました。その前も弁当屋でも食中毒がありました。課長、所長がお話しされたように、最善を尽くして安心、安全な給食の提供をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>街灯に関してですが、普段であれば学校の通学路、それから危険な箇所について、PTA等の方々からの御要望をいただき、警察で協議しながら整備していきます。街灯が無いところ、クマが多く出没するところは危険であり、それに対して何か考えはあるのでしょうか。今回の現場では、生徒が家に入るまでバスのライトを照らしていたようですが。</p>
湊学校教育課長	<p>昨日、森吉中学校のバスを運転している運転手と話す機会がありました。現場はすごく暗くて気になり、いつもバスを踏切方向に頭を向け、生徒が見えなくなるまでライトを照らしているとのことでした。その生徒は、ライトが照らされる一番先まで行くと、もういいよみたいな感じで手を振っていたようです。その日は、家族が迎えに来なかったので、運転手も付いて行こうかと思ったのですが、走っていくからいいよと言われ、付いて行かなかったそうです。「付いて行かなくて本当に申し訳なかった」と話していました。今はバス停まで保護者の方に迎えに来てもらうようにしています。森吉中学校より、栗木が植えられている場所がバス停となっている場所もあり、少し迂回できないか要望もあります。運行をお願いしているバス会社に、この時期だけ路線を変更できないか確認し、承諾を得ています。今現在、2路線で生徒達の家で降りれるよう配慮していただいている状況です。</p>
津谷市長	<p>対策をしっかりとっていただいているようです。児童、生徒が家に入るまで保護者の方も付いていますし、今お話しされたように、バスの運転士の方もきちんと見てくれる、一人でも事故のないようによろしくお願いします。</p> <p>他にございませんか。</p>
佐藤英樹委員	<p>学校訪問して感じたことですが、先ほど説明があったとおり、子供達、指導者が主体的、対話的で深い学びをしており、大半が望ましい、素晴らしい授業を展開していました。今年度、全国標準学力テストがあったので、この後話題になろうかと思いますが、この結果が全てではないことを重々承知していますが、今後に向けてどのようにしていくか、課長から説明をお伺ひしたいと思います。</p>
湊学校教育課長	<p>県平均と比較し、中学3年生の国語、英語はほぼ同等で、小学校6年生の国語、算数、中学3年生の数学はやや下回っています。全国平均との比較では、小学校6年生の国語、中学校3年生の国語は上回り、小学校6年生の算数、中学校3年生の数学はやや下回り、中学校3年生の英語は下回っているのが現状です。</p>
佐藤英樹委員	<p>それを受けて今後どのようにするのですか。</p>

湊学校教育課長	<p>英語についてはALTの先生、それから英語教諭、小学校では学級担任が連携しながら進めなければならないと思います。特に話すことについて、全国ニュースにもなりましたが、東京都がずば抜けてよく、他の地域がよくありませんでした。今回、国立市の英語教諭が、北秋田市に研修に来られました。合川中学校で授業をしていただき、他の学校の先生もその様子を見て、東京都で使用している教材を教えてくださいました。教材については、秋田県でも使ってもいいということでしたので、今後、使って指導し、いい方向に向かうと思います。また、東京都では、全国学力テストと同じような高校入試となっており、その対策として5年前前から取組んでいたようです。</p>
佐藤英樹委員	<p>保護者、地域の方ですが、一番気になることだと思いますので、教育委員会として今後、この方針で行っていきますので大丈夫だというシグナルを出してくれれば、素晴らしい授業展開しているわけですから、是非、行っていただきたいと考えております。よろしくをお願いします。</p>
佐藤正俊委員	<p>付け加えてもよろしいですか。一昨日の鷹巣中学校の英語の授業で、2人のALTの先生がいました。昨年からの先生の授業、とてもいいと思いました。生徒達は元気になるし、最後にまとめる時のゼスチャー、良かったよと生徒達を褒めるゼスチャー、とても素晴らしく、きっと生徒達は英語が好きになると思います。</p>
湊学校教育課長	<p>ありがとうございます。</p>
津谷市長	<p>来年に期待したいと思います。 時間の関係で次に移させていただきます。生涯学習関係につきまして、生涯学習課長からお願いいたします。</p>
小塚生涯学習課長	<p><生涯学習関係 説明></p>
津谷市長	<p>生涯学習課からの説明は終わりました。 ただいまの生涯学習関係の説明につきまして、御意見、御質問をお願いいたします。</p>
藤本委員	<p>公民館に児童生徒の作品を展示したり、中学校の空き教室に公民館活動の作品を展示したりして、良い事業が継続されております。本市にお住まいでない先生、出身でない先生の割合が多くなっている中、地域のことをよく知っているのは公民館かと思えます。地域の方々の意欲向上にも繋がると思いますので、今後も引き続き連携していただければと思います。</p> <p>2点提案があります。1点目は全国400以上の市立図書館が参加しているレファレンス協同データベースというものがあり、市民からの質問に対して、図書館員が調べ、それをデータベースに登録し、インターネットを通じて情報提供するサービスがありま</p>

藤本委員	<p>す。県内でも県立図書館を始め、能代市、大館市等の10以上の市立図書館が参加しています。読書についてはこれまでも十分に促進していると思います。小、中学校の図書委員、児童、生徒からの疑問を年1回でも聞いてもらえれば、図書館との繋がりを持つてると思いますので、御検討いただきたいと思います。2点目は中学校の学校祭、高校も同様だと思いますが、生徒達がすごく楽しいムービーを作りますが、学校祭だけの発表では勿体ないと思います。特にステージ発表など「ふるさとムービー」を生徒達が意識して作っていますので、地域の方、市民の方もきっと楽しいと思いますので学校祭以外での披露できる機会を御検討いただければと思います。</p>
津谷市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>学校、地域の連携のお話をいただきました。図書館事業に関してのデータベースの話、それから生徒達が作った動画を見せればいい等の御提案がありました。それについて生涯学習課長お願いします。</p>
小塚生涯学習課長	<p>学校との連携については、もちろん引き続き行っていきます。学校内に地域の方が作った物を展示することは、両方にとってもメリットがあると思いますので、今後も引き続き開催していきたいと思います。レファレンスについては、図書館が調べ物を手伝いするという大切な図書館の役割だと思います。データベースがあることについては、勉強不足で分かりませんでした。検討し、市民のお役に立てるような図書館であるよう作って参りたいと思います。また、学校祭での発表について私も見たことがないのですが、学校で提供していただけるのであれば、社会教育委員の方に見てもらうとか、可能であれば市のホームページにアップし、見ってもらう機会があればいいのではと思います。前向きに検討させてください。</p>
津谷市長	<p>よろしいですか。</p>
藤本委員	<p>はい、ありがとうございます。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。</p> <p>最後にスポーツ振興関係について、スポーツ振興課長からお願いいたします。</p>
野呂スポーツ振興課長	<p><スポーツ振興関係 説明></p>
津谷市長	<p>スポーツ振興課からの説明は終わりました。</p> <p>ただいまのスポーツ振興関係の説明につきまして、御意見、御質問をお願いいたします。</p>

佐藤正俊委員	<p>100キロチャレンジマラソンの件についてですが、開催日に私が熱を出し、救急外来に向かう途中、ランナーの方々に応援しながら市民病院に行ったのを記憶しています。沿道にはたくさんの方がおり、寂しい場所はありませんでした。市民参加型の大イベントだと思います。阿仁、森吉、合川、鷹巣地区とランナーが走ってくる、このような大イベントはなく、沿道の方はランナーに拍手を送り、ランナーはそれに対して返事をする、とてもいい交流をしていると思います。一生懸命に走る人もいますが、そのようは交流を楽しみながら走っている人もたくさんいました。アンケートで継続することに北秋田市は賛成でしたが、仙北市はちょっととの結果でしたが、できれば継続してほしいと思っています。</p>
津谷市長	<p>熱い思いを伺いました。 他にございませんか。</p>
藤本委員	<p>子供達のスポ少活動を通じて、その活動以外でこういう大会やイベントがあるから参加してみようとお声掛けしてくれたり、世話をしてくれる人が最近いなくなったと思います。最近、個人でも森吉総合スポーツセンターを使えることを知りました。息子の友達が神社の境内でキャッチボールをしています。そこに行ってバドミントンをしたり、ボールを使って遊べることに気づきました。是非この冬期間は、スポセンを使わせていただきたいと思いますし、予約がなければ個人でも使える、これまでそのような考えは無かったと思います。</p>
津谷市長	<p>広報の在り方もあるのでは、もっと使ってもらえるように。スポーツ振興課長。</p>
野呂スポーツ振興課長	<p>個人でも使えることについては、広報不足であったと思います。冬期間になると、外で活動している団体がスポセンを使用するため、個人での使用は難しく、その点が問題になると考えています。</p>
津谷市長	<p>それをクリアするためをお願いします。 他にございませんか。</p>
佐藤英樹委員	<p>2点お願いします。 1点目は、立正大学剣道部が本市にまた来ていただき、関係の小中学生が参加して盛大に合宿を行います。スポーツ関係者としては、遠い所に来るためにどのくらい補助してくれるのか、受け入れしてくれる自治体がどのくらい面倒を見てくれるのか非常に大きなメリットです。その辺を考え補助額を大きくするか、補助額を他の自治体と比較し、誘致できるような体制づくりをしていただきたい。教育委員会でもお話ししたのですが、宿泊施設が市内にはないので、能代市、大館市の宿泊施設を利用しているようです。色々調べてみると、3日以内のイベントで市主催のものであれば、イベント民泊と</p>

佐藤英樹委員	<p>いう許可がない制度があるようです。例えば、これから開校する小学校のフロアに畳を並べ、そこに宿泊させるとか、それから地域の婦人会の皆さんにお願いし、賄をお願いする、それも地域の賑わい作りに結ぶ付いていくことなので、1団体でも多く合宿を誘致してもらいたいと思います。</p> <p>2点目は、学校部活動地域移行に向け、スポーツ関係は進んでいるようですが、吹奏楽、演劇などの文化面については、この枠に入っているのかお伺いします。</p> <p>文化面についても、実行委員会の中に入っています。</p>
湊学校教育課長	<p>並行して進めることでよろしいですか。</p>
佐藤英樹委員	<p>中学校の部活動地域移行ですので、吹奏楽部も対象となります。この吹奏楽を移行するには、非常に課題が多いです。例えば、楽器の保管場所、楽器の移動、楽器の補修、整備そして指導者、場所の問題などクリアしなければいけないものが沢山あります。それをまず実行委員会で検討していくことになると思いますが、スポーツ関係のように進んでいかないように思います。</p>
野呂スポーツ振興課長	<p>合宿についてですが、御教示いただきましたイベント民泊については参考とさせていただきます。主な対象が大学、実業団などの社会人ですので、結構難しいと考えますが、今後の検討とさせていただきます。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。</p>
蒔苗委員	<p>スポーツ指導者の育成についてですが、競技人口がある程度見込まれるようなスポーツでなければならないのか。競技人口が少なくても、そのような方のために指導者を育てるのか、どのような形でしょうか。</p>
野呂スポーツ振興課長	<p>指導者の育成につきましては、学校部活動の今後のことを考え、スポーツ協会会員団体などで行っている学校部活動以外のスポーツを含め23競技位の有資格者、指導者を育成したいと考えています。</p>
蒔苗委員	<p>それぞれの競技に対してどの位の人が関わっているのか、プレーヤーはどの位ですか。</p>
野呂スポーツ振興課長	<p>資料は持ち合わせていないのですが、昨年調べでは23競技中、指導者資格を有する団体10競技97人、審判資格を有する団体14競技176人との報告がありましたので、スポーツ協会等と連携しながら増やしていきたいと考えています。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。</p>

津谷市長	<p>各課への御提言をいただきましてありがとうございました。今後の教育委員会の施策に生かしていきたいと思います。</p> <p>続いて意見交換に入らせていただきます。令和6年度の教育施策に向けて、皆様から御意見、御提言を頂ければと思います。よろしく願いいたします。</p>
佐藤正俊委員	<p>多額の予算で、タブレットを本市の児童、生徒達に全部渡っていますが、その授業ぶりに対して感心した部分と心配な部分がありましたのでお話しさせていただきます。感心した方からですが、鷹巣東小学校の6年生の算数の授業であったと記憶しています。児童が熱を出して欠席していましたが、少し熱が下がったので、自宅にてオンラインで授業に参加していました。そのような使い方をしており、とても素晴らしいと思いました。また、1年生の児童全員が既に使いこなしているように感じました。技術的にはまだ足りない部分があるかもしれませんが、きちんと授業で使われていました。心配な部分としてタブレットが立ち上がらない、途中で分からなくなった、それを先生が知らないまま授業が進んでいく、どういうふうにするんだろうと思いました。例えば、TTを組んで、先生がそのような児童の所に行き、助けることが出来ればいいのですが、一人の先生だけで黒板の前で授業を行っている、分からないまま話が進んでいきます。今後、考えていかなければいけない部分と思いました。中学生の場合ほどの生徒もしっかり出来ていましたが、小学生低学年、中学年については、なかなか難しいところもあると感じたので、今後の対策等があれば教えてほしいと思います。</p>
湊学校教育課長	<p>タブレットのICT推進員が2人おり、苦手な先生や要望があれば補助で授業に入っています。ある程度は融通が利きます。また、授業をしていても、生徒の後ろの方に机間指導で回っていれば分かりますし、そのようなことは先生方も考えていかなければならないことと思います。</p>
津谷市長	<p>児童、生徒の中でも使い方を分かっている、教えてくれる生徒等はいないのですか。</p>
佐藤正俊委員	<p>中にはおりました。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。</p>
藤本委員	<p>関連して合川小学校だったと思いますが、4年生が1年生にタブレットの使い方を教える、4年生になったら自分がそういうことを教える立場になるんだと思えば、2年生、3年生も来年、再来年はそのような立場になると思えば、向かい方も違うのではないかと思います。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。</p>

佐藤英樹委員	<p>社会福祉関係の会議にださしてもらおうと、将来的に介護福祉士が人材不足になり大変困ったなど、私が年をとればどうなるのか心配しました。地元の福祉関係者にお会いした際、本市にインドネシアから技能実習生として働きに来ている方が多く、大変助かっているが、やはり片言の日本語より話せなく、普段の生活に非常に困っているとお話がありました。生涯学習課で日本語教室を開催してくれるようですので、来年度に向け、この部分を手厚くし、今後に備えていただければと思い、よろしくお願ひします。</p>
小塚生涯学習課長	<p>直接、技能実習生と会ったことがないので分かりませんが、実習生がまだまだ増え、先生が一人では足りなくなるかもしれません。先生とコミュニケーションをとりたいと思います。</p>
津谷市長	<p>コムコムの1階で「避難場所づくり」をしている時、2階でそのような方々の日本語教室を行っていました。例えば、災害に遭った時に避難の仕方など一言二言でも教えてくれればありがたいとの話でした。日本語教室を行っているのであれば、そのようなことにも配慮すべきと思います。</p>
小塚生涯学習課長	<p>分かりました。</p>
津谷市長	<p>他にございませんか。 貴重な御意見、御質問をいただき、ありがとうございました。時間の関係で、案件についてはこれで終わらせていただきます。進行を事務局にお返しします。</p>
小坂教育次長	<p>進行、ありがとうございました。 案件以外にも何か皆さんからございませんでしょうか。 ないようですので、以上をもちまして令和5年度第2回北秋田市総合教育会議を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。</p>

(午後3時00分 閉会)